キャラクター名
如月春輝(きさらぎ　はるき)

プレイヤー名

シンドローム	バロール バロール	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	
オプショナル		年齢	35	性別	男
覚醒	償い	衝動	自傷	初期侵食率	34 %
出自	安定した家庭	経験	長期入院	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	1	2			7
社会	2	0	0			2

HP	29
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報 :ヒーロー	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ヒーローコスチューム		6			
コネ：ヒーローマニア					

合計装甲：	6	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
守護者	P	N		
飛泉 礼華(ひいずみ れいか)	P　純愛	N		
ウィリアム・グレイ	P　友情	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
赤方偏移世界	7	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	視界	単体	自動	-	
効果： そのラウンド間、対象の行動値を+[LV*2]する。戦闘移動距離+10m								
果て泣き先駆	4	3	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	視界	単体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果： 行動値+5。1シナリオにＬＶ回								
コズミックインフレーション	4	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	-	範囲(選択)	-	ﾋﾟｭｱ	
効果： 対象を範囲(選択)にできる。1シナリオにＬＶ回								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果： 相手が判定を行う直前に行い、その判定は失敗となる。1シナリオに1回								
コンセントレイト	2	2	ﾒｼﾞｬｰ					
効果： C値-LV								
死神の瞳	7	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	単体	対決	-	
効果： 射撃攻撃命中。対象が次に受ける攻撃のダメージを+[LV+2]Dする。								
因果歪曲	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	範囲(選択)	-	-	
効果： 組み合わせたエフェクトの対象を範囲(選択)に変更。1シナリオにＬＶ回								
魔人の盾	5	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果： ガード値+[LV*10]　1シーン1回								
ディメンジョンゲート	★	3				自動		
効果： 自分が知ってる場所に繋がるゲートを作る								
軽快なる積荷	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 大量の荷物を持ち運べる、浮かせることもできる								
レスキューアクション	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 人々を救出し安全な場所まで避難させる								
チャンピオンズマスク	★							
効果：								
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近		自動	-	
効果：								

「もう大丈夫」
「後は私達に任せてください」
常に微笑みを絶やさないヒーロー、なのだがたまに少し影が見え隠れする。

プレイスタイルは主に味方へのデバフ。
スピードを重視し、被害を拡大させないため。
すぐに現場へ駆けつけ市民の安全を確保する事を最優先としている。

PC4とNPCとは幼馴染。
NPCとは将来を約束しており、もう少しで式を行う予定だった。
何処で何が起きても駆けつけれるよう、何もない日は遠出してディメンションゲートで行ける場所の範囲を広げるようにしている。

8年前起こった「〇〇事件」
事件の数日前に喧嘩した幼馴染であるNPCに謝ろうと、家族に教えてもらった行き先に向かう。
彼女の姿を探すも見つからず、突然背後から攻撃を受け地面に倒れ振り返るとそこにはいつもと違う姿のNPC。
そのまま意識を失い、目を覚ますとオーヴァードとしての能力も目を覚ましていた。
あんな風になってしまったのは自分のせいではと思っている。
今も残る肩から背中にかけた大きな傷は彼女を忘れてはいけない、そう言っているようだった。
彼女への贖罪のつもりなのか、能力を手にした後はヒーローとなりどんなことからも市民を守ろうと誓った。
そして今でも彼女の事を探している。最後は彼女と供にこの生を終わらせたいと願っている。

元々優しい性格であったがどこかで少し捻じれてしまった。